中高一貫教育だより

令和5年7月19日 第1号発行

5月22日(月)に、軽米地域中高一貫教育全体会が開かれました。軽米中学校・軽米高校の職員が集まり、「中学校・高校が互いに教育内容・取り組みをよく理解するためには」と題してワークショップを行い、活発な議論が交わされました。また部活動顧問による情報交換も実施しました。

6月2日(金)には第1回軽米地域中高一貫 教育協議会が軽米高校にて行われました。中高 一貫教育について委員の方々から、「コロナ禍前



<ワークショップの様子>

は高校生が行事・文化祭の PR を小学校に来て行っていた。高校の存在が小学生に伝わってよい企画であったので継続してほしい。」、「中学校の生徒・保護者が高校の授業参観をしてはどうか。」など様々な意見が出されました。いただいた多くの意見の中から、すぐに実現可能なものから実施に繋げていきたいと思います。



<交流授業の様子>

交流授業については6月から数学が始まり、毎週水曜日に軽米高校の教員が軽米中学校に出向いて授業に参加しています。同様に英語は7月から始まり、8月から毎週火曜日に軽米中学校で高校教員が授業に入ることになります。

また、7月8日(土)には軽米中学校・軽米高校合同での数学検定が高校を会場にして実施され、9名の生徒が受検しました。9月には中高一貫クリーン作戦が予定されており、中学3年生と高校1,2年生が交流しながら町内のゴミ拾いをする予定です。

< 今年度の中喜一貫教育の主か内容 >

くっ十度の中向 真教目の主な的各名						
教科	高校担当者	中学担当者	実施内容			
数学	伊東 浩二 吉田 憲司	髙橋 賢治	 ・6月7日から毎週水曜日に高校教員が中学校3年生の授業に T2として参加している。 ・10月3日から3日間、集中講義として高校教員がT1で授業を行う。 ・中高合同実施で数学検定に取り組む。(7月8日実施済・12月2日予定) ・11月末に中高一貫合同テストを実施する。など 			
英語	小野寺 陽子 屋形場 哲也	内田 典子	 ・7月から交流授業を開始し、高校教員が中学校3年生の授業に T2として参加する。 ・11月上旬4日間、集中講義として高校教員がT1で授業を行う。 ・英検準2級以上の2次試験指導を高校教員が担当する。 ・2月上旬に中高一貫合同テストを実施する。など 			

軽米高校一日体験入学に58名の中学生が参加!

7月4日(火)午後に軽米高校の中学生一日体験入学が開催されました。近隣の中学校から58名の3年生が参加しました。今年度は開会行事で在校生によるパネルディスカッションを実施し、軽高生が日頃考えている軽米高校の良さを中学生に伝えてもらいました。また、授業体験や部活動体験を通じて軽米高校に入学する体験もでき、中学生にとっては刺激になったようでした。引率・保護者の方からも高評価をいただき、実りある一日体験入学となりました。

概況は以下の通りです。

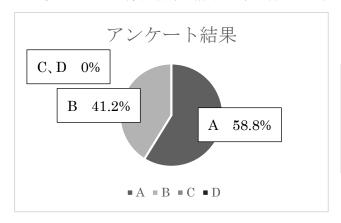
- 1 参加者総数69名(生徒58名、引率・保護者11名) 【参加中学校】軽米中、中沢中、九戸中、金田一中
- 2 体験内容

13:30~ 全体会(校長からの学校説明、在校生によるパネルディスカッション)

14:10~ 化学・情報・数学の授業体験(それぞれ30分ずつ2科目を選択し体験)

15:25~ 部活動体験または部活動見学ツアー

3 事後アンケート集計結果(体験入学全体の感想)



- A とても興味深かった
- B どちらかといえば興味深かった
- C あまり興味が持てなかった
- D まったく興味が持てなかった
- 4 中学生からのアンケート (多数意見から一部抜粋)
 - ・先生方も優しかったし、生徒のみなさんも楽しそうに活動していたのが印象に残っています。
 - ・中学校よりも深いところまで知ることができ興味が湧きました。特に化学で身近な物のなぜ そういうことになるのか知ることができてよかったです。
 - ・授業では一人一人に先生が向き合ってくれる授業だったので内容が頭に入りやすかったです。
 - ・部活動に興味を持ちました。どの部活も楽しそうで入りたいと思いました。そして授業も分かりやすかったし楽しかったのでよかったです。
 - ・授業を体験して、わかりやすかったしとても楽しかったです。そして部活も体験してみて軽米 高校に入りたいと思いました。





授業体験(化学)

